

# 高校生が企画・運営する講演会と対話の時間

# 諫高グローバル講演会

—— 社会と自分の当たり前を見直し、世界を広げよう ——

3月8日  
(日曜日)  
開催

3月5日参加申込締切

グローバル講演会は、社会で活躍するゲストの話聞き、さらに聞いたことをもとに生徒同士が感想や意見を語り合う講演会です。約10年前に諫早高校の生徒が立ち上げた活動で、ゲスト選び、登壇交渉、そして講演後の話し合いの進行を生徒自身が行います。4人のゲストを招いた今回のグローバル講演会は、諫早高校以外の中学生、高校生、そして保護者の方々の参加も可能です。ゲストの話と、年齢や立場をこえた対話を楽しんでみませんか？

## 午前の部

### プログラム A 10:00 - 12:00

#### テーマ 広い世界を知る重要性について

東京大学教養学部「宇野ゼミ」 宇野健司さん

1985年早稲田大学卒業、1992年ニューヨーク市立大学大学院(MBA)修了。1992年～2023年まで大和総研に在籍(調査本部副部長、2023年定年退職)。現在は、東京大学、東北大学、北海道大学、お茶の水女子大学の非常勤講師を務めるかたわら、全国47都道府県の高校でも東大宇野ゼミの模擬ディスカッション授業を行っている。



**企画者から** 実際に大学で講義をされている方のお話を直接聞けることは、**ひと言** 非常に貴重な機会です。宇野さんのお話を通じて、「もっと広い世界があること」を知ってもらい、将来について考えるきっかけを掴んでほしいと考えています。あの日、宇野さんの講義を受けた私の中に生まれたこの前向きな変化を、進路に悩んでいる方、将来を模索している方をはじめ多くの方に体験してほしいと強く願っています。当日はディスカッション形式のワークショップをします。積極的に発言・挙手ができる方、大歓迎です！

### プログラム B 10:00 - 12:00

#### テーマ 安定を手放すという選択～会社員からパン屋さんへ～ namipan 並川千寿子さん

諫早高校卒業。グラフィックデザイン専攻の後、福岡で広告代理店にて勤務。地元に戻ってからは保険会社勤務。趣味で焼いていたパンを仕事に！と一念発起し、2024年に「namipan」開業。「暮らしに寄り添う」という Motto を掲げ、地域に根差すパン屋を目指している。



**企画者から** 不安定な社会情勢の中で、私たちはつい「安定」を求めてしま**ひと言** いがちです。そんな中、並川さんは会社員という立場を手放し、パン屋さんを始めました。決して簡単とは言えないその選択の裏側にはどんな想いがあったのでしょうか。将来について考えれば考えるほど、「本当にこれでいいのだろうか」と感じることもあると思います。そんな問いに並川さんはどのように向き合ってきたのか。リラックスした雰囲気の中で、そのお話を一緒に聴いてみませんか。

## 午後の部

### プログラム C 14:00 - 16:00

#### テーマ リハビリ×笑い～楽しい医療という世界線～

理学療法士&落語家 竹口亨ホワイトボードさん

本名は竹口耕輔。諫早市出身。西陵高校卒業。任意団体 IkikiR (イキキル) 代表・(株)エブリプラス公式パートナー・吉本興業業務提携。「痛みをとって、笑いもとる」をテーマに、理学療法士としてのリハビリ施術と紙芝居、ホワイトボード落語などを組み合わせた活動を行っており、そのユニークな活動は、様々なメディアで取り上げられている。

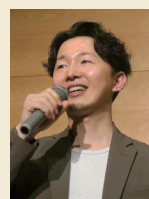


**企画者から** 高齢化社会と聞くとネガティブな問題と捉えてしまいます。し**ひと言** かし、竹口さんの活動を見て、「高齢者が元氣な社会なら高齢化社会も悪くないのでは」と考えを改めました。当日は、竹口さんが「理学療法と落語を組み合わせるに至った経緯を聞き、異なるものを組み合わせるアイデア出しの実践に挑戦します。また、すべての仕事で必要な「コミュニケーション」の本質について竹口さんのパフォーマンスを体験しながら対話をしたいと思います。医療系の進路に進みたい人、祖父母孝行したい人、コミュニケーションやアイデアデザインに興味がある人はぜひ参加してください。

### プログラム D 14:00 - 16:00

#### テーマ 共に選択肢を探り、新たな未来を開拓しよう！ ICH GROUP 代表 野中康平さん

諫早市出身、長崎西高卒。母の影響もあり幼い頃から英語に触れてきたことで大学は渡米しサンノゼ州立大学インテリアデザイン学科を卒業。その後帰国し、東京で現場監督や設計、営業を経験したのち、地方の可能性を見出し2020年に地元長崎に帰省。現在は ICH GROUP 代表として、英語教室・カフェ・幼児教育など幅広く事業を展開している。



**企画者から** 「進路は一つじゃない」。長崎の高校生に、国内外の様々な選択**ひと言** 肢や生き方を知ってほしい。そんな想いを胸に、これまで多くの活動が続けられています。自分の進む道は、自分の知っている道からしか選ぶことはできません。諫早高校のたくさんの OB、OG の方が、この ICH 英会話塾などで野中先生から学び、そして多様な道を歩んでいらっしゃいます。カフェのようなあたたかな雰囲気の中で、気楽にディスカッションしたり、自分の将来について語り合いませんか。あなたの未来の新たなヒントが見つかるかもしれない、そんな講演会です。ぜひご参加ください！

会場 長崎県立諫早高等学校 参加対象 高校生、中学生、教育関係者、保護者の方など 参加費 無料 ※要事前申込

各回定員30人

## 参加申し込み方法

参加を希望するプログラムを選び、  
下記フォームよりお申し込みください。  
<https://forms.gle/dAr9qhuMzd8sKMrx5>



申し込み締め切り  
3月5日(木)

- 参加申し込み後、〈2025globalkanko@gmail.com〉から参加受け付けメールが届いて受け付け完了となります。申し込み後48時間を経過しても参加可否に関する連絡がない場合は、お手数ですが〈2025globalkanko@gmail.com〉にメールでお問い合わせください。
  - 申し込み締め切りは3月5日(木)ですが、申し込み多数の場合は予告なく締め切らせていただきます。ご了承ください。
  - 本イベントの様子は、予告・許諾なく、写真・ビデオ撮影・ストーリーミング配信する可能性があります。マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがあります。
  - お問い合わせはメールでお願いします 2025globalkanko@gmail.com (諫早高校グローバル講演会)
- 主催 長崎県立諫早高等学校 協力 任意団体「三四郎の学校」